

推 奨 品 種

夏秋どりキャベツ品種「Y R 青春2号」

(園試高冷地開発センター・農試県北分場)

1. 来歴

初夏どり及び秋どりのできる高品質春系キャベツの育成を目標として、「富士早生系×(ウイスコツツY R系×川崎)」×「春ひかり1号後代」の組合せにより育成された。平成6年発表。

2. 特性の概要

- 1) 早生種で、「Y R 青春」より収穫期が3～4日早い。
- 2) 低温肥大性は「Y R 青春」よりやや優る。
- 3) やや甲高の偏円型キャベツで、球頭部に照りがある。
- 4) 「Y R 青春」と同等かそれ以上に、葉質がやわらかく、食味も良好である。
- 5) 球尻部にみられる「スス斑」の発生が少ない。
- 6) 萎黄病抵抗性である。

3. 推奨品種に採用する理由

本県の夏秋キャベツは県北畑作地帯の主要土地利用型葉菜として位置づけられ、作付面積が増加傾向にある。また、生産流通上は春系品種の使用により、「いわて春みどり」の銘柄名で高品質生産に取り組んでいる。

本県の夏秋キャベツの主力品種である「Y R 青春」は、収穫球の外観が優れ、食味も特に良好である。しかし、球の肥大性が優れている反面、生理障害の一種である「スス斑」が発生しやすい短所もある。スス斑は7～9月収穫作型にしばしば発生するが、圃場条件によっても発生頻度に差がみられる。

「Y R 青春2号」は「Y R 青春」と同等の高い品質で、スス斑の発生が少なく比較的栽培しやすいことから、推奨品種として採用する。

4. 適応地域及び作型

- 1) 適応地域 県北、高冷地
- 2) 適応作型 早春まき初夏どり 春まき夏どり 初夏まき秋どり

5. 栽培上の留意点

- 1) 地力確保と若苗定植により初期生育を順調にする。
- 2) 球肥大を図るため、窒素施用量の80%程度を基肥とする。
- 3) 結球期の多雨で腐敗性病害が発生しやすいので、防除の徹底を図る。
- 4) 「Y R 青春」と同様、穫り遅れにより裂球が発生しやすいので、適期収穫に努める。

9. 試験成績

表1. 高冷地開発センターにおける品種比較(平5)

は種 供試品種 (定植)	収穫 盛期	調整重 (g)	同左 対比 (%)	球高 (cm)	球径 (cm)	球形 比	球緊 度	心長 (mm)	心径 (mm)	腐敗 球率 (%)
4.16 YR青春2号	7.24	988	103	11.4	14.6	0.78	0.69	58	23.9	11
(5.17)(比)YR青春	7.26	960	(100)	11.1	13.5	0.82	0.80	53	23.0	15
5.17 YR青春2号	8.23	1,197	105	12.5	17.5	0.71	0.55	68	22.8	0
(6.14)(比)YR青春	8.23	1,145	(100)	12.4	17.0	0.73	0.56	71	21.5	0
6.15 YR青春2号	9.17	1,005	89	12.2	17.0	0.72	0.50	57	22.3	5
(7.15)(比)YR青春	9.23	1,125	(100)	12.0	17.0	0.71	0.56	62	20.5	4

表2. 現地(葛巻・標高650m)における品種比較(平5)

は種 供試品種 (定植)	調査 時期	調整重 (g)	同左 対比 (%)	球高 (cm)	球径 (cm)	球形 比	球緊 度	心長 (mm)	心径 (mm)	腐敗 球率 (%)
5.17 YR青春2号	8.23	1,096	82	9.8	16.2	0.60	(0.81)	60	24.5	0
(6.18)(比)YR青春	8.23	1,332	(100)	12.0	17.7	0.68	(0.68)	69	25.5	0

表3. 農試県北分場における品種比較(平6)

は種 供試品種 (定植)	調査 時期	調整重 (g)	同左 対比 (%)	球高 (cm)	球径 (cm)	球形 比	球緊 度	心径 (mm)	腐敗 球率 (%)	品質 評価
5.10 YR青春2号	8.3	1,265	125	11.3	17.2	0.66	0.66	27.0	0	-
(6.2)(比)YR青春	8.3	1,012	(100)	10.9	16.1	0.68	0.61	28.0	0	-
5.26 YR青春2号	8.24	1,220	110	11.2	15.8	0.71	0.79	28.0	65	2.3
(6.22)(比)YR青春	8.24	1,106	(100)	10.3	15.8	0.65	0.76	29.0	60	(2)
6.10 YR青春2号	9.8	1,409	123	12.5	17.8	0.70	0.64	30.0	47	2.0
(7.7)(比)YR青春	9.8	1,150	(100)	11.1	17.8	0.62	0.58	32.0	48	(2)